経済危機に対応する国の第2次補正予算に迅速・的確に対応を

互　金次郎

(問)　百年に一度とも呼ばれる深刻な経済不況で厳しい資金繰りや急激な受注減となった事業所が急増しています。

突然失職したパート社員、正社員が増加し雇用不安も広がっています。国の経済危機に対応する第2次補正予算等に迅速に対応を。

(答)市長　市の定額給付金の対象者数は、6万5千69人で給付金総額は9億6千805万2千円。4月15日から受け付けを開始し4月末までには、給付が開始できるよう準備を進めます。

子育て応援特別手当については、支給対象となる子どもの人数は、1千200人。給付総額は4千320万円と見込んでいます。支給案内の発送は4月10日。申請書の受け付け開始は、定額給付金と同じ4月15日。第1回目の口座振り込みは、4月末を予定しています。

地域活性化生活対策交付金は、北谷小学校、南中学校の耐震大規模工事事業を実施計画に位置付け、栄小学校合併浄化槽解体、駐車場整備事業、第三保育所浄化槽設置工事事業を生活排水対策事業と位置付けました。交付金の額は、5千775万7千円となる予定です。

まれに見る経済不況に対応できる子育て支援を

五十嵐惠千子

(問)　経済不況の影響もあり、共働き家庭がさらに増加し、保育所入所希望者数は予想を超えた状況となっているようです。国の08年度第2次補正予算には、安心子ども基金の創設など数多くの子育て支援策が盛り込まれました。当市、次世代育成支援対策地域行動計画や重点テーマに即刻追加し、待機児童解消のため「緊急子育て支援」の検討を。

また、病後児保育の実施を。

(答)市長　例年に比べて特に乳幼児の入所希望が大幅な伸びとなっており、待機児童が発生しています。今後も保育需要の伸びが見込まれ、待機児童は増加していくと考えます。解消を目指し、認可保育所の新設のみならず認定子ども園、家庭保育事業の導入などを検討します。当面の対応として、特に乳児の受け入れ定員の拡大を各保育所と協議し解消に努めます。また、病後児保育の実施は、後期行動計画に位置付け、計画期間内実施を目指していきます。

◆公園・緑地等維持管理事業のさらなる充実を

(問)　協働による推進は、防災・防犯・地球温暖化対策など多面的に重要な取り組みと考えます。市民の声を聞きながら、積極的な推進を。

円筒分水緑地（上金杉地区）

(答)都市建設部長　現在、市内の28団体が51ヵ所の公園・緑地等を維持管理している。維持管理費は、公園面積に55円を乗じた額に事務費として1万円を加算し拠出しているが、一部市民が管理する事により、10～15％程度の経費削減ができる。団体等への説明会等でさらにPRや推進を呼びかけます。

ドクターヘリ臨時ヘリポートの確保について

小野　潔

(問)　ドクターヘリの臨時ヘリポートは現在市内では中央中学校、運動公園の2ヵ所であります。県では全国初の夜間運行を開始し力を入れています。そこで、旭地区、三輪野江地区、駅南地区など、せめて3ヵ所の増設を考えては。

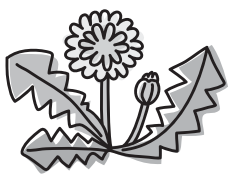
(答)市長　今後3ヵ所程度の離着陸場の増設を検討していきます。

◆放課後子ども教室の推進及び市民聴講生制度の導入

(問)　放課後子ども教室は昨年12月議会の文教福祉常任委員会の請願審査の中で大変な議論となりました。また県でも21年度は39市町が実施を予定しています。当市においても実施するお考えはありますか。またモデルケースとして吉川小学校で実施しては。次に地域コミュニティーの拡大を図る意味から公立学校での市民聴講生制度の導入を。

(答)教育長　放課後子ども教室はどのような事業が有効であるか検討してまいります。また市民聴講生制度につきましては、様々な角度から調査研究をしてまいります。

◆武操跡地及び駅南地域にウォーキングロードの設置を

(問)　新駅開業に伴う武操跡地及び駅南地域にウォーキングロードの設置を。

(答)都市建設部長　武操跡地予定の調整池の外周と二郷半用水緑道にウォーキングロードの設置を検討してまいります。